



健康で明るい子

進んであいさつができる子

よく考える子

トイレが新しくなりました

9月1日、元気に登校してきた子どもたちは、大きな歓声をあげました。トイレが新しくきれいになっていたからです。「明るくて気持ちいい」「まるでホテルみたい！」みんな大喜びしていました。夏休みからトイレの改修工事が本格化し、始業式からほとんどが使用できるようになりました。南館1階・2階東側トイレは10月初旬に完成予定です。

これまでは老朽化が進んだ古く暗いトイレで、使用をためらっていた子もいたように聞いています。長年、トイレの洋式化・改修を要望しておりましたが、ようやく多くの方々の努力で実現しました。二学期に間に合わせるよう、多くの職人さんがお盆休み返上で作業をされていました。その他にも、教室・廊下の照明のLED化、昇降口靴入れの入れ替え、ベランダの防水加工、貯水タンク入れ替え等が行われました。

新しくなった環境のもと、新たな気持ちで新学期に臨み、この関屋小学校がますます楽しく明るい学校になるよう力を合わせてまいります。



全国的にインフルエンザが流行しており、市内でも学級閉鎖になった学校もあります。新型コロナウイルスも増えているようです。学校では教室の換気を行い、手洗い・うがい・手指の消毒を励行しています。ご家庭でもお子さまの健康状態にご留意いただき、体調が悪い時には無理に登校させず、ご家庭で休養していただきますようお願いいたします。

フレンドリーフェスティバル

15日にフレンドリーフェスティバルが開催されました。3年生以上の子どもたちが、輪投げや宝探し、おばけやしき等、工夫を凝らした出し物を考え、みんなを楽しませようと交代でがんばってくれました。全校みんなが一緒になって楽しいひと時を過ごし、お友だちとのつながりが一層深まったと思います。学級の枠を超えた交流をこれからも進めていくことによって、優しさや思いやりの心を育ててまいります。

さよならモカちゃん



たいへん残念なお知らせですが、本校で飼育していたうさぎのモカちゃんが亡くなりました。これまで飼育委員の子どもたちが中心に大切に育てていましたが、7日の朝、動かないモカちゃんを当番の子どもたちが見つけました。箱に入ったモカちゃんに下校時に一人ずつお別れをしました。確認されただけでも14年以上前からモカちゃんは関屋小にいたようです。う

さぎの10才は人間の90才にあたるそうです。長年にわたり関屋っ子に親しまれ、命の大切さを教えてくれたモカちゃん。これからは天国から子どもたちを見守ってくれることでしょう。